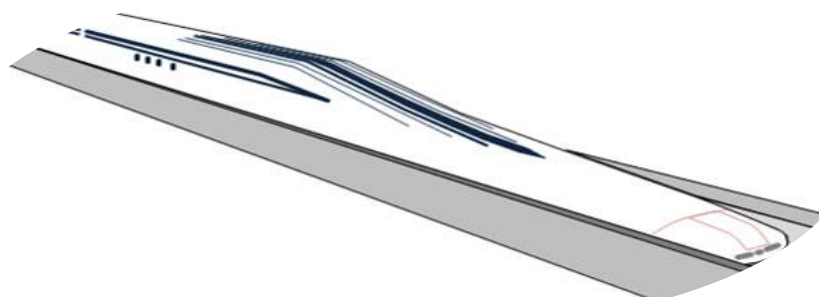


長野県 建設部長 田下 昌志 様

国道153号伊那バレー・リニア北バイパス  
改良促進に関する

要 望 書



国道153号伊那バレー・リニア北バイパス

改良促進期成同盟会

# 要 望 書

日頃より当同盟会の活動に関しまして、格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

国道153号は伊那谷を南北に結ぶ唯一の国道であり、名古屋を中心とした中京圏から長野県塩尻市を結ぶ重要な骨格幹線道路で、中央自動車道の代替機能を有し、また、国の指定する重要物流道路にも指定されている路線です。また、今後高い確率で発生が予想される南海トラフ巨大地震をはじめとする大規模災害時における緊急輸送路として当地域の生命線であるとともに、産業、教育、文化など、広域的な交流と発展に寄与する大変重要な路線です。

しかしながら、高森町下市田から飯島町本郷間約18キロメートルは、急カーブ、急勾配区間が多く存在し、冬季の積雪、路面凍結に起因する交通障害、事故が多数発生しており日常生活にも支障を来している現状です。また、地域の経済活性による自動車の交通量の増加により、慢性的な渋滞も引き起こされており、多くの課題が山積していますが、現時点で長野県の改良計画の無い状況となっています。

また、2027年付近に開業が予定されているリニア中央新幹線長野県駅へ直結する道路であることから、アクセスルートとして、今まで以上の重要な役割を果たすことになるため、国道153号の整備は、リニア中央新幹線がもたらす流入人口増による経済効果、災害時の迅速な救護活動、企業誘致、観光振興等の多面的な整備効果が期待されます。

これらを踏まえ、リニア新時代への対応として、リニア中央新幹線長野県駅と伊那バレーを縦貫する、自動運転車両専用レーンを有した、新しい規格での道路整備が望まれます。

この現状を鑑み、国道153号の整備がスピード感をもって進展するよう、次の事項について実現を強く要望します。

# 要望事項

## 1. 道路整備のための予算確保について

国土の発展と災害に強い道路ネットワーク整備及び道路の老朽化対策を推進するため、道路事業全体の安定的な道路財源の確保と道路事業費の大幅な拡大をお願いしたい。

## 2. 早期事業化に向けた調査の推進

国道153号(高森町下市田から飯島町本郷間 約18キロメートル)は、不良な線形等、多くの課題が山積しているが、現時点で改良計画の無い状況である。よって速やかな整備のため、早期の調査を実施いただき、改良計画の策定をお願いしたい。

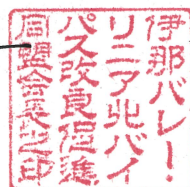
## 3. 自動運転車両専用レーンを有した規格での道路計画

改良計画に際しては、リニア新時代への対応として、リニア中央新幹線長野県駅と伊那バレーを縦貫する、自動運転車両専用レーンを有した、新しい規格での道路整備計画を策定いただきたい。

令和 2年10月21日

国道153号伊那バレー・リニア北バイパス改良促進期成同盟会

会長 飯島町長 下平 洋



関係市町村

飯	島	町
高	森	町
松	川	町
中	川	村



# 「国道153号伊那バレー・リニア北バイパス」 同盟会が目指すリニア新時代の新自動運転交通システム構想案

●自動運転車両専用レーン●を有した、新しい規格の道路整備が望まれます。

リニア中央新幹線の開業

三遠南信自動車道の開通

## 「伊那バレー交通網のイメージ図」

自動運転により基幹公共交通と地域公共交通を接続させ、新公共交通システムを構築

### ①基幹公共交通

リニア駅と伊那バレーを専用レーンで縦貫

### ②地域公共交通

道の駅等を拠点に市町村内を循環各種サービスの提供

